

危機管理体制の整備

- 洪水被害軽減を図るため重要水防箇所等を重点的かつ円滑に水防が行えるよう関係機関等との連携を図る。
- 重要水防箇所総延長に対して水防団員が少ない下流域においても、円滑な水防が行えるよう、光ファイバーを活用して情報伝達の迅速化等を図る。

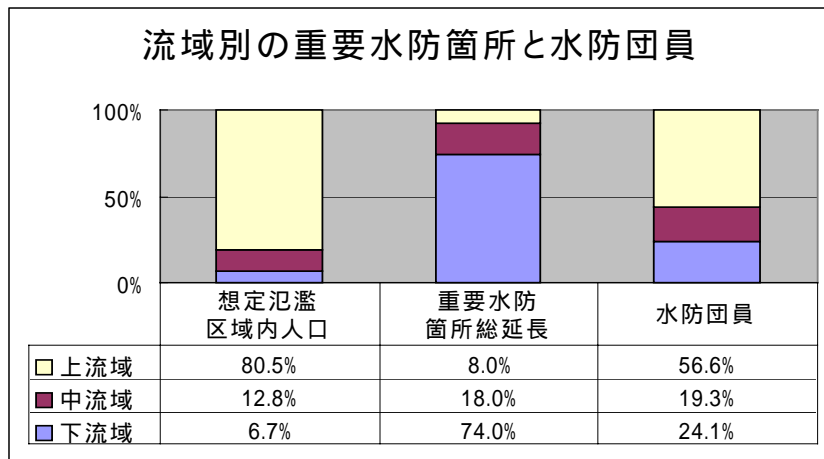


水防工法訓練

：水防団とは、市町村などの水防管理団体が水防活動を行うために設置する組織で、台風の時などは堤防に危険がないか巡視したり、水防活動をして水害から人々を守るとともに、日頃から水防訓練をして万一の洪水に備えています。

平成14年現在	人口	水防団員数	水防団員率
全国	127,435,000	947,000	0.74%
天塩川流域	94,542	1,260	1.33%

全国比約1.8倍



上流域：名寄市、士別市、風連町、朝日町、下川町、剣淵町、和寒町
 中流域：中川町、音威子府村、美深町
 下流域：天塩町、幌延町、豊富町

出典：統計局資料、水防のしおり